

東海
ブロック
三重県

【主催】特定非営利活動法人全国ひきこもりKHJ親の会 (家族会連合会)

ひきこもり 家族会

発足講演会

【共催】特定非営利活動法人 オレンジの会・特定非営利活動法人 なでしこの会

ひきこもりの有効な支援策が見つからないまま、
若者の孤立化・長期化・高齢化が進み、家族の孤立や高齢化もすすんでいます。
私たちKHJ親の会は、全国で親の会を組織し、若者の居場所運営、政策提言などを行っています。
まずは家族が集まり、つながる事で共に一歩を踏み出しましょう！
長年ひきこもりの問題を取材し、ひきこもり大学などの開催を通じ、
多くの経験者や当事者とのつながりを作っているフリージャーナリストの池上正樹氏から
ひきこもり支援の現状についてご紹介し、続いてひきこもる若者や家族のカウンセリングを
東京・巣鴨で長年続けている親の会代表の池田佳世からその活動についてご紹介します。

「ひきこもりの現状」

講師：池上 正樹氏 (ジャーナリスト)

日時

「ひきこもりを元気にする親の会」

講師：池田 佳世氏 (KHJ家族会代表)



『1962年、神奈川県生まれ。大学卒業後、通信社勤務を経て、フリーのジャーナリストに。1997年から引きこもり現象について取材。ダイヤモンド社の「ダイヤモンド・オンライン」で、コラム『「引きこもり」するオトナたち』を5年近くにわたって連載中。
主な著書に『ドキュメントひきこもり』『ダメダメな人生を変えたいM君と生活保護』、最新の著書として『大人のひきこもり 本当は「外に出る理由」を探している人たち』(講談社現代新書)など多数。』

1/12(祝)
13:00~17:00

三重県教育文化会館
第5会議室

三重県津市桜橋2丁目142(駅前徒歩5,6分)



NPO法人全国ひきこもりKHJ親の会(家族会連合会)代表理事。臨床心理士。
東京都スクールカウンセラーを経て、一般社団法人SCSカウンセリング研究所設立、代表理事。引きこもりの回復に親の力が必要と、「親の学習会」を25年継続。著書『困った子ほどすばらしい』、『新困った子ほどすばらしい』。ハート出版

参加費 無料(定員70人)

予約・問い合わせ 鈴木 090-6585-5770

全国ひきこもりKHJ親の会
(家族会連合会)とは？

現在生きづらさを抱える引きこもりの数は、平成22年の内閣府調査によると70万人を超えています。これは社会的病理の現れであり、本人や家族の危機であると同時に、大きな社会問題でもあります。全国引きこもりKHJ親の会では、引きこもりで苦しんでいる子どもの一日も早い回復や社会参加のため、様々な活動を行っています